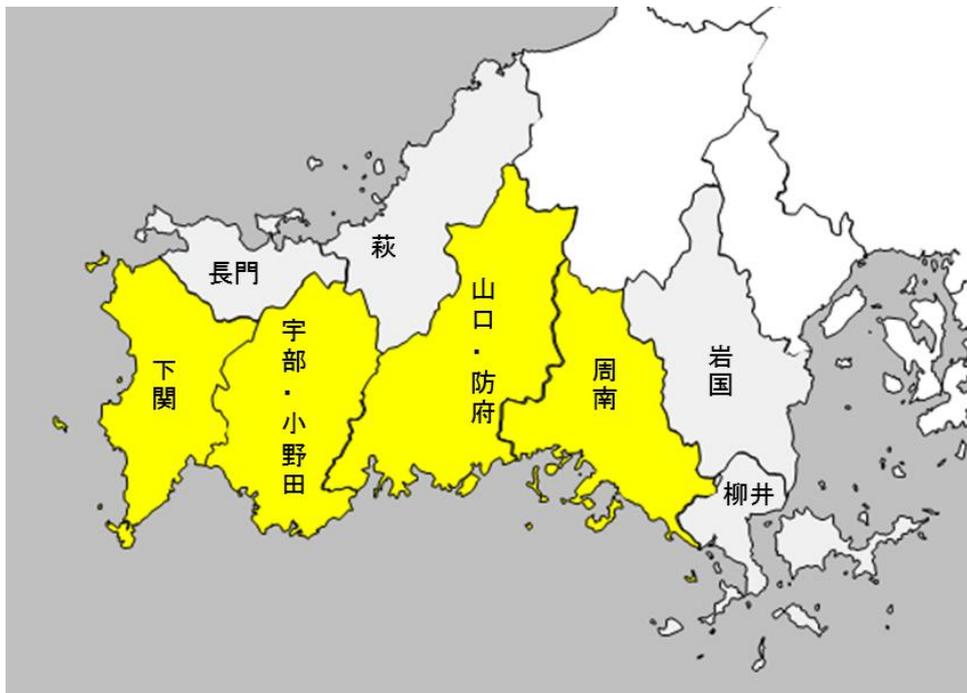


# 35. 山口県



## 35 山口県

## A. 医療提供体制の現状

山口県の特徴は、(1) 全国平均を大きく上回る病床、看護師、全国平均の病院勤務医、(2) 全県にわたり医療拠点が分散である。

## (1) 全国平均を大きく上回る病床、看護師、全国平均の病院勤務医

全県を通しての偏差値が病床数(63)、一般病床が(54)、病院勤務医(50)、全身麻酔数(52)、看護師数(62)と、病床は多いが、病院勤務医は全国平均である。少ない医師で多くの病床を見ることが出来る病床、すなわち療養病床や精神病床が多いことが、山口県の特徴の一つである。

## (2) 全県にわたり医療拠点が分散

病院勤務医の偏差値は、医学部のある宇部・小野田(65)と高いが、岩国(47)、柳井(46)、周南(45)、山口・防府(47)、下関(49)、長門(46)、萩(43)と、極端に少ない地域が存在しない。医学部のある宇部・小野田に人口の18%だが、病院勤務医の30%、全身麻酔の23%、看護師の23%であり、集中しているとはいえない。一方、人口比率10%の岩国に9%の病院勤務医と11%の全身麻酔件数、人口比率18%の周南に14%の病院勤務医と16%の全身麻酔件数、人口比率22%の山口・防府に19%の病院勤務医と27%の全身麻酔件数が、人口比率19%の下関に19%の病院勤務医と17%の全身麻酔件数の集積が見られ、全県にわたり医療拠点が分散している。

## B. 人口動向と将来に向けた地域の医療福祉の整備の方向性

## (岩国、周南、山口・防府)

山口県は、医療提供体制の拠点が分散した県であり、この3つの医療圏と宇部・小野田、下関を加えた5つの地域に高度医療を提供できる医療施設が分散している。この3つの地域の偏差値は、病床数が(57)と(54)と(56)、一般病床数が(50)と(52)と(50)、病院勤務医が(47)と(45)と(47)、全身麻酔数(54)と(51)と(57)、総看護師数(57)と(53)と(58)であり、地方都市として高い医療資源量である。2010→35年の医療の総需要が9%減と7%減と6%増、0-64歳が37%減と37%減と23%減、75歳以上が25%増と39%増と44%増であり、将来に向けて、急性期病床の療養、亜急性期、回復期への転換や高齢者向けの施設・住宅の増強が求められる。

**(柳井)**

柳井では、療養（92）と精神（69）の病床と看護師が多く、医師と全身麻酔が少ない、過疎地の典型的な医療提供体制にある。2010→35年の医療総需要が18%減、0-64歳が38%減、75歳以上が2%増であり、地域内の集約と周南との連携強化を基本に、地域の医療機能を維持することが求められる。

**(宇部・小野田)**

宇部・小野田には山口大学があり、病床数（72）、一般病床数（60）、病院勤務医（65）、全身麻酔数（57）、看護師数（73）と、非常に高い医療資源レベルを誇り、山口県の医療提供の中心である。また、療養病棟（75）、精神病床（65）と、非一般病床も非常に多い。2010→35年の山口県全体の総医療需要が7%減、0-64歳の医療需要が34%減、宇部・小野田の総医療需要が4%減、0-64歳の医療需要が33%減を考えると、急性期医療の提供能力の過剰感が今後急速に強まっていくことが予想される。医師養成数の適正化と宇部・小野田で働く医師が医師不足地域での勤務を促す誘導策、高機能病床のダウンサイジングを検討する必要がある。同時に、西部の75歳以上医療需要の33%増加が予想されるため、急性期病床の一部を、後期高齢者に対応する病棟に転換する必要があるだろう。

**(下関)**

下関では、療養病床（78）と回復期病床（70）が充実している。病床数（67）、一般病床数（53）、病院勤務医（49）、全身麻酔数（50）、看護師数（63）と、急性期医療も、地方としては高いレベルである。2010→35年の医療の総需要が12%減、0-64歳が38%減、75歳以上が6%増である。地域内のベッド数の調整を考える必要があるだろう。

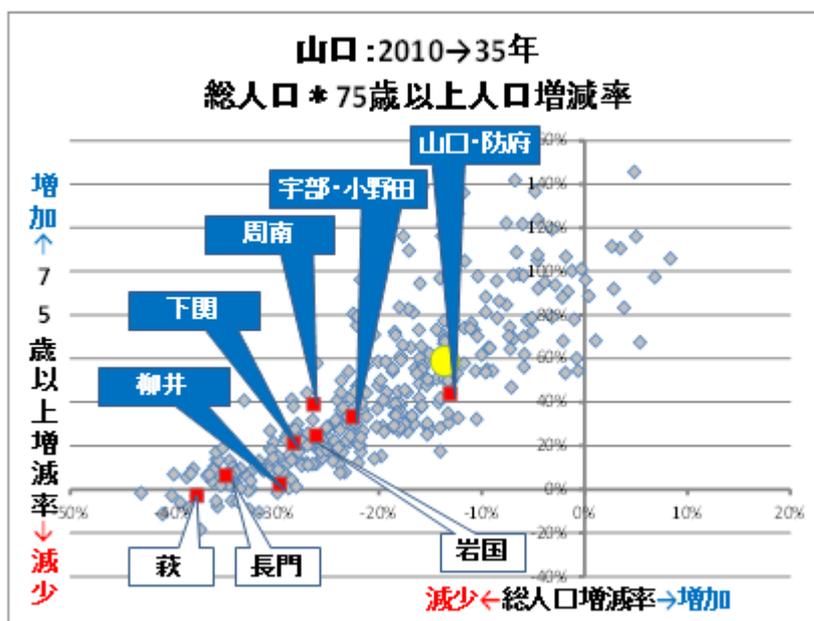
**(長門、萩)**

日本海に面した2つの医療圏では、病床数（72）と（61）、一般病床数（60）と（48）、病院勤務医（46）と（43）、全身麻酔数（42）と（39）、看護師数（74）と（61）と病床数と看護師は多いが、病院勤務医と全身麻酔数が少ない。長門は、宇部・小野田への、萩は山口・防府への依存が強い。2010→35年の医療の総需要が19%減と25%減、0-64歳が46%減と47%減、75歳以上が6%増と3%減であり、地域内の医療機関の集約とネットワークの強化が必要であろう。また、ドクターヘリを含む県南部からの支援や連携の強化することにより医療機能を維持することが求められる。

表 35-1 地理情報・人口動態

二次医療圏	人口	県内シェア	面積	県内シェア	人口密度	地域タイプ	高齢化率	2010→35年総人口増減率	2010→35年75歳以上人口増減率
全国	128,057,352		372,903		343.4		23%	-14%	59%
山口県	1,451,338	25位	6,114	23位	237.4		28%	-24%	27%
岩国	150,235	10%	884	14%	169.9	過疎型	29%	-26%	25%
柳井	86,623	6%	398	7%	217.8	地方都市型	36%	-30%	2%
周南	257,503	18%	838	14%	307.4	地方都市型	26%	-26%	39%
山口・防府	313,239	22%	1,212	20%	258.5	地方都市型	24%	-13%	44%
宇部・小野田	266,952	18%	893	15%	298.8	地方都市型	27%	-23%	33%
下関	280,947	19%	716	12%	392.3	地方都市型	29%	-28%	21%
長門	38,349	3%	358	6%	107.1	過疎型	35%	-35%	6%
萩	57,490	4%	815	13%	70.6	過疎型	36%	-38%	-3%

図 35-1 総人口と75歳以上人口の増減率（2010年→35年）



高橋泰、(株)ウェルネス、「二次医療圏データベース 集計集」2012

(A. 「医療提供体制の現状」、表35-1、表35-2、表35-5、図35-4)

厚生労働省「医療計画の見直しに関する都道府県説明会資料」H.24.3

(図35-5)

表 35-2 総病床数、一般病床数、総高齢者ベッド数

二次医療圏	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	一般病床数(再掲)	県内シェア	人口10万当り	偏差値	総高齢者ベッド数	県内シェア	75歳1000人当り	偏差値
全国	1,672,549		1,306	504	915,096		715	244	1,344,835		96	20.5
山口県	28,533	1.7%	1,966	63	11,786	1.3%	812	54	20,009	1.5%	95	50
岩国	2,493	9%	1,659	57	1,068	9%	711	50	2,525	13%	110	57
柳井	2,553	9%	2,947	83	975	8%	1,126	67	1,464	7%	83	44
周南	3,830	13%	1,487	54	1,984	17%	770	52	2,872	14%	88	47
山口・防府	5,096	18%	1,627	56	2,244	19%	716	50	4,146	21%	104	54
宇部・小野田	6,507	23%	2,438	72	2,589	22%	970	60	3,693	18%	98	51
下関	6,056	21%	2,156	67	2,183	19%	777	53	3,759	19%	90	47
長門	933	3%	2,433	72	364	3%	949	60	590	3%	79	42
萩	1,065	4%	1,852	61	379	3%	659	48	960	5%	84	44

※偏差値の「全国」については標準偏差を示している。以下同様。

図 35-2 病床数（人口10万当たり）、総高齢者ベッド数（75歳以上1,000人当たり）

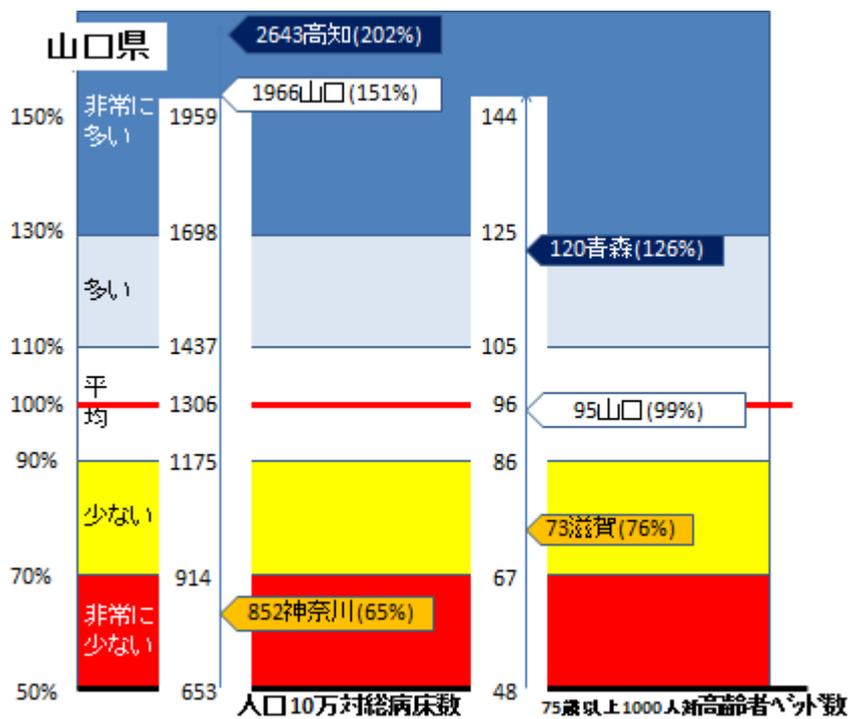


表 35-3 療養病床数、回復期病床数、精神病床数

二次医療圏	療養病床数				回復期病床数				精神病床数			
	療養病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	精神病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値
全国	333,717		261	208	61,697		48.2	44	349,345		273	211
山口県	9,556	2.9%	658	69	844	1.4%	58	52	6,162	1.8%	425	57
岩国	754	8%	502	62	96	11%	64	54	575	9%	383	55
柳井	988	10%	1,141	92		0%	0	39	590	10%	681	69
周南	1,109	12%	431	58	94	11%	37	47	631	10%	245	49
山口・防府	1,538	16%	491	61	129	15%	41	48	1,171	19%	374	55
宇部・小野田	2,101	22%	787	75	148	18%	55	52	1,569	25%	588	65
下関	2,349	25%	836	78	377	45%	134	70	1,111	18%	395	56
長門	243	3%	634	68		0%	0	39	318	5%	829	76
萩	474	5%	824	77		0%	0	39	197	3%	343	53

表 35-4 救命救急センター数、がん診療拠点病院数、療法士数

二次医療圏	救命救急センター				がん診療拠点病院				総療法士数			
	救命救急センター	県内シェア	人口100万当り	偏差値	がん診療拠点病院	県内シェア	人口100万当り	偏差値	総療法士数	県内シェア	人口10万当り	偏差値
全国	203		1.59	2.43	377		2.94	3.5	87,999		68.7	38
山口県	4	2.0%	2.8	55	7	1.9%	4.8	55	1,408	1.6%	97	57
岩国	1	25%	6.7	71	1	14%	6.7	60	111	8%	74	51
柳井	0	0%	0	43	1	14%	11.5	74	53	4%	61	48
周南	0	0%	0	43	1	14%	3.9	53	203	14%	79	53
山口・防府	1	25%	3.2	57	2	29%	6.4	60	252	18%	81	53
宇部・小野田	1	25%	3.7	59	1	14%	3.7	52	280	20%	105	59
下関	1	25%	3.6	58	1	14%	3.6	52	421	30%	150	71
長門	0	0%	0	43	0	0%	0	42	52	4%	136	67
萩	0	0%	0	43	0	0%	0	42	35	2%	61	48

表 35-5 病院勤務医数、総看護師数、DPC病院での全身麻酔件数

二次医療圏	病院勤務医数				総看護師数				全身麻酔件数			
	病院勤務医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	総看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	全身麻酔件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値
全国	157,166		123	53	843,730		659	222	1,790,784		1,398	795
山口県	1,803	1.1%	124	50	13,416	1.6%	924	62	23,140	1.3%	1,594	52
岩国	164	9%	109	47	1,222	9%	813	57	2,622	11%	1,745	54
柳井	87	5%	100	46	935	7%	1,080	69	844	4%	974	45
周南	247	14%	96	45	1,882	14%	731	53	3,728	16%	1,448	51
山口・防府	341	19%	109	47	2,623	20%	837	58	6,196	27%	1,978	57
宇部・小野田	539	30%	202	65	3,111	23%	1,165	73	5,322	23%	1,994	57
下関	337	19%	120	49	2,663	20%	948	63	3,830	17%	1,363	50
長門	39	2%	102	46	458	3%	1,194	74	278	1%	725	42
萩	49	3%	85	43	522	4%	908	61	320	1%	557	39

図 35-3 病院勤務医数（人口 10 万人当たり）

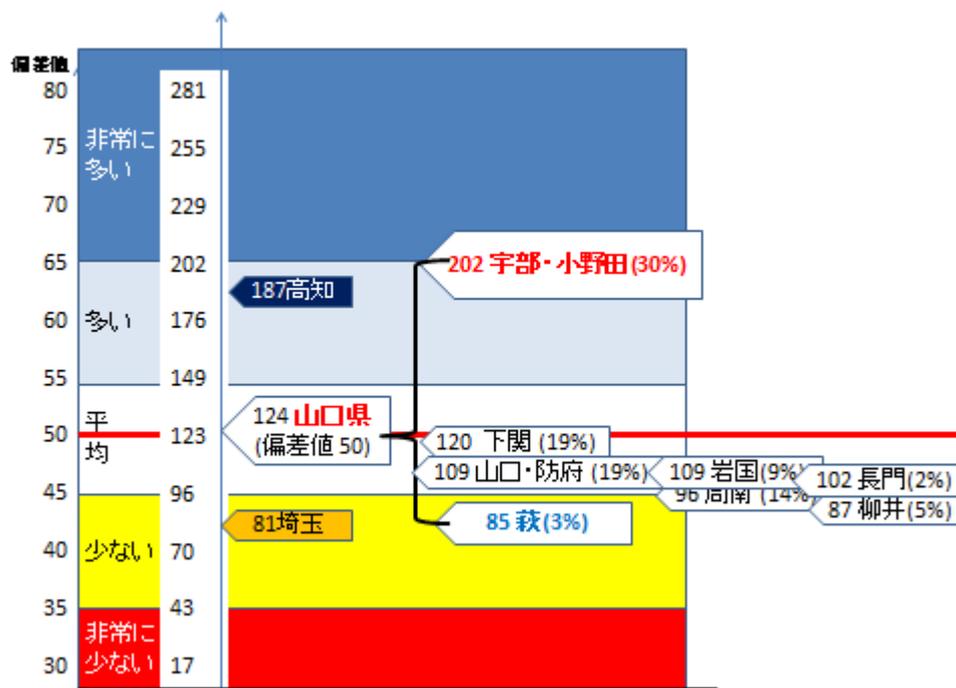


図 35-4 医療圏別基幹病院別全身麻酔手術数

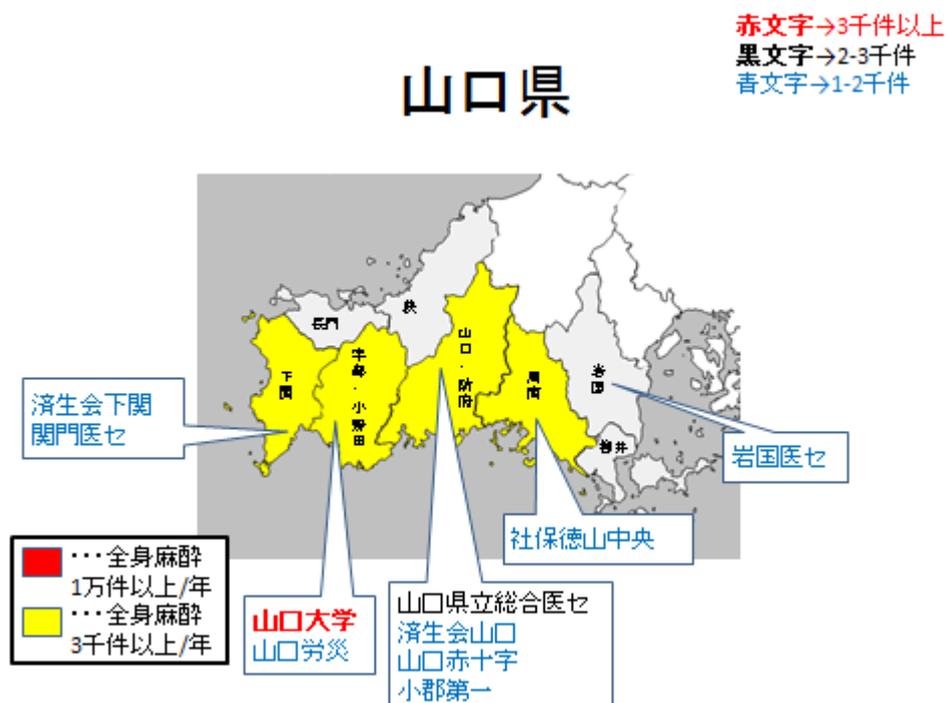


図 35-5 二次医療圏（流入出）

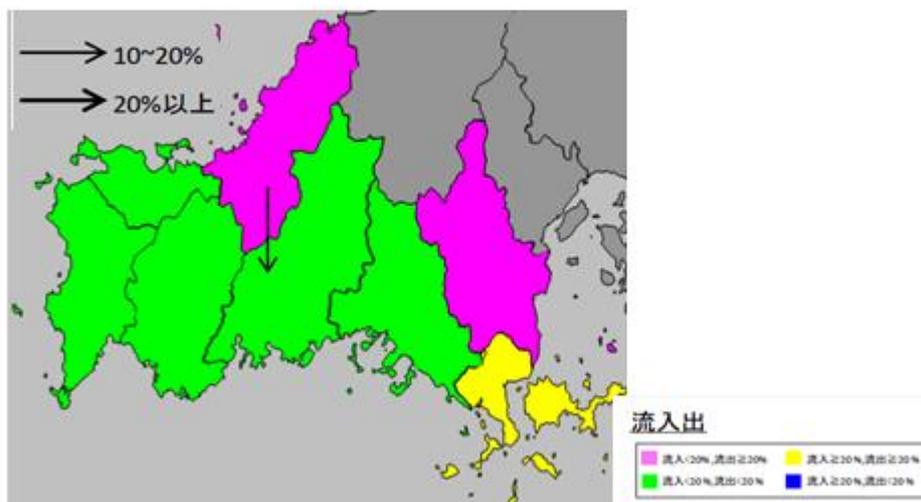


表 35-6 介護保険施設ベッド数と高齢者施設収容数

二次医療圏	介護保険施設 ベッド数	全国 シェア 県内 シェア	75歳 1,000 人当り	偏差値	老人保健 施設収容数 (再掲)	全国 シェア 県内 シェア	75歳 1,000 人当り	偏差値	特別養護 老人ホーム 収容数 (再掲)	全国 シェア 県内 シェア	75歳 1,000 人当り	偏差値
全国	704,693		50	11.6	308,426		22	5.6	396,267		28	10.1
山口県	9,926	1.4%	47	47	4,260	1.4%	20	47	5,666	1.4%	27	49
岩国	1,138	11%	50	50	460	11%	20	47	678	12%	30	51
柳井	923	9%	52	52	340	8%	19	45	583	10%	33	55
周南	1,410	14%	43	44	650	15%	20	47	760	13%	23	45
山口・防府	2,068	21%	52	52	1,030	24%	26	57	1,038	18%	26	48
宇部・小野田	1,677	17%	45	45	750	18%	20	47	927	16%	25	47
下関	1,650	17%	40	41	710	17%	17	41	940	17%	23	44
長門	430	4%	58	57	150	4%	20	47	280	5%	38	59
萩	630	6%	55	54	170	4%	15	37	460	8%	40	62

表 35-7 高齢者住宅数（高齢者住宅、有料老人ホーム、グループホーム）

二次医療圏	高齢者住宅				有料老人ホーム				グループホーム			
	高齢者住宅数合計	全国シェア県内シェア	75歳1,000人当り	偏差値	有料老人ホーム計	全国シェア県内シェア	75歳1,000人当り	偏差値	グループホーム	全国シェア県内シェア	75歳1,000人当り	偏差値
全国	640,142		45	18.1	235,778		16.8	10.9	157,413		11.2	6.0
山口県	10,083	1.6%	48	51	2,969	1.3%	14.1	48	2,024	1.3%	9.6	47
岩国	1,387	14%	61	58	439	15%	19.2	52	378	19%	16.5	59
柳井	541	5%	31	42	81	3%	4.6	39	140	7%	7.9	45
周南	1,462	14%	45	50	464	16%	14.3	48	350	17%	10.8	49
山口・防府	2,078	21%	52	54	572	19%	14.4	48	409	20%	10.3	49
宇部・小野田	2,016	20%	54	55	551	19%	14.7	48	375	19%	10.0	48
下関	2,109	21%	51	53	758	26%	18.2	51	255	13%	6.1	42
長門	160	2%	22	37	30	1%	4.0	38	36	2%	4.8	39
萩	330	3%	29	41	74	2%	6.5	41	81	4%	7.1	43

表 35-8 2010年→35年の介護・医療の需要予測

二次医療圏	地域区分	2010→35年医療需要予測					2010→35年総介護需要
		2010→35年総医療需要	2010→35年0-64歳医療需要	65-74歳医療需要	0-74歳医療需要(再計)	75歳以上医療需要	
全国		9%	-26%	-2%	-17%	59%	50%
山口県		-7%	-34%	-25%	-31%	27%	21%
岩国	3	-9%	-37%	-28%	-33%	25%	18%
柳井	2	-18%	-38%	-36%	-37%	2%	-1%
周南	2	-7%	-37%	-28%	-34%	39%	29%
山口・防府	2	6%	-23%	-8%	-18%	44%	37%
宇部・小野田	2	-4%	-33%	-23%	-29%	33%	26%
下関	2	-12%	-38%	-30%	-35%	21%	15%
長門	3	-19%	-46%	-40%	-43%	6%	2%
萩	3	-25%	-47%	-45%	-46%	-3%	-7%

図 35-6 山口県 2010 年→35 年介護医療需要の増減予測

